

製品取扱説明書

製品型番

363 NLB(15)- 2200 2400 2500 2700 3000 3500 4000 5500K

【重要事項】施工前に必ず全ての内容をお読みください。

LED灯具

長さ調整

接続方法	灯具端子に半田付けされているコネクタの差し込みにより、灯具を連結する事が出来ます。但し、1連結における最大連結可能本数があります。その連結可能本数を超過しての連結は行わない様にして下さい。
最大連結可能本数	1系統における最大連結可能本数 = 9本 (363mm)
灯具切断による長さ調整	(*あ)LED灯具切断箇所において、切断し長さ調整する事が可能

長さ調整における注意事項

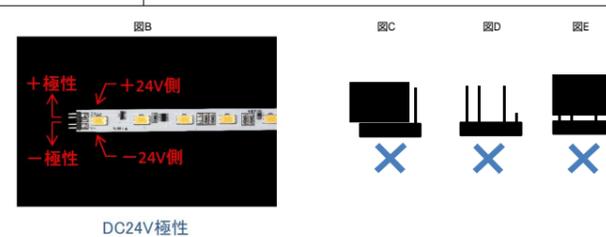
長さ調整	灯具切断後、切断された基板断面上に回路が露出します。シリコンコーキング等により切断面の絶縁処理を必ず行って下さい。 切断後は末端部コネクタが無くなる為、渡り連結が出来なくなります。
------	---

据付方法及び据付下地における注意事項

据付方法	次の据付部下地への灯具背面に取り付けられている両面テープによる据付
据付部下地	放熱及びLED灯具背面の両面テープで強固な据付が可能なアルミ等金属下地をご準備ください。 上記下地を準備出来ない場合、当社別売のL=500mmアルミ板をご使用頂きます。(図A参照)

連結時の注意事項

連結部コネクタ構造	極性あり、基盤上記載+24V側のピン2本が+極性です。基盤上記載のV-側ピン2本が-極性です。(図B参照)誤った極性で電気が流れ続けるとLEDが破損する恐れがあります。
連結時注意	ピンが1本ずれた状態(図C参照)
	ピンが1本でも折れている状態(図D参照)
	コネクタが奥まで入って居らずピンが見えている状態。(図E参照) 接点不良で電気が流れない場合があります。ぎざぎざの接点で初期点灯していても、長時間使用後に不点発生する恐れもあります。 上記 状態での使用は絶対に行わないで下さい。 ピン合計の断面積は電線の太さ同様に、ピン全ての断面積でLED灯具1系統最大連結数9本に耐えうる設計になっています。



その他注意事項

コネクタ	1. 基盤上に半田付けされたコネクタを図Fの様に無理に曲げて使用する事は絶対に避けて下さい。灯具の破損につながります。 正常な状態 (OK) 無理に曲げた状態 (NG) 絶対に行っては行けない 2. また上記コネクタに負荷が掛る灯具連結は避けて下さい。長時間使用後に、破損につながる恐れもあります。
------	--

電源(当社販売の電源必ずご使用下さい。)

電源仕様

入力	AC100V	L-Nへ接続(A-処理も行って下さい。)
出力	DC24V	V+・V-へ接続
種類	最大使用可能容量	LED灯具最大点灯本数(*1)
60 W	51 W	10 本
100 W	85 W	17 本
150 W	127 W	25 本
320 W	272 W	54 本

(*1)LED灯具を1系統で連結出来る本数ではありません。1系統最大連結本数は9本迄です。ご注意ください。

設置に関する注意事項

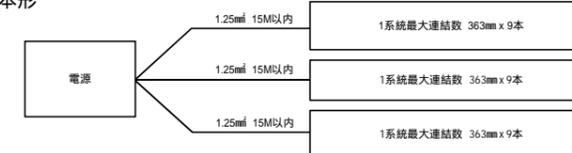
設置環境	製品が十分な自然放熱出来る場所へ据付を行って下さい。 例) 高温な温度を発生する照明器具等のそばへの設置や断熱材が製品本体に被さる様な場所への設置は絶対に避けて下さい。
------	---

電線(電線基準に基づき、出力側電線をご用意ください。)

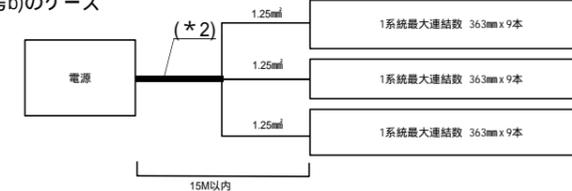
電線基準

サイズ及び種類	1.25mm ² 平行ビニールコードヨリ線
距離	最大15M(電源 - LED迄)
LED灯具連結数	最大連結本数を9本迄に連結されたLED灯具1系統につき、上記電線を各1本準備して下さい。
備考	a) 電源 - LEDまでの電線距離が15Mを超える場合は、 b) 複数の系統(各系統LED灯具9本)を束ねて、電源出力線へ引き込む為に束ねた電線(*2)は、各系統の総電流値に耐えうる太さの電線を選択して下さい。

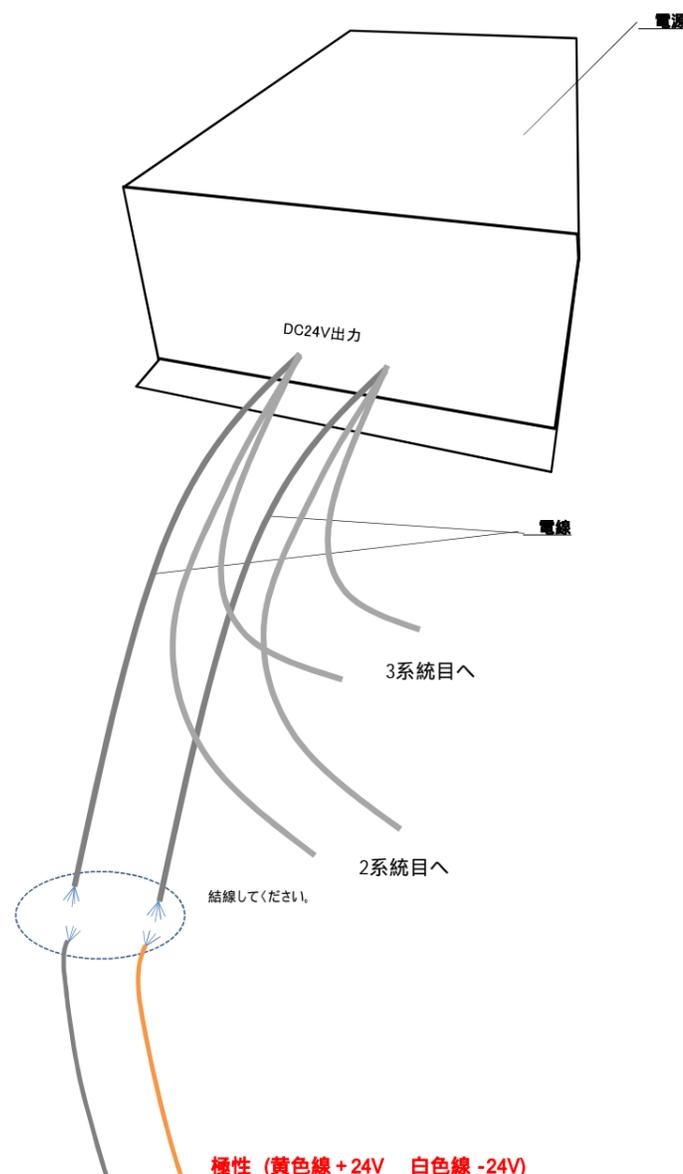
基本形



備考b)のケース



(*あ) 灯具切断可能箇所

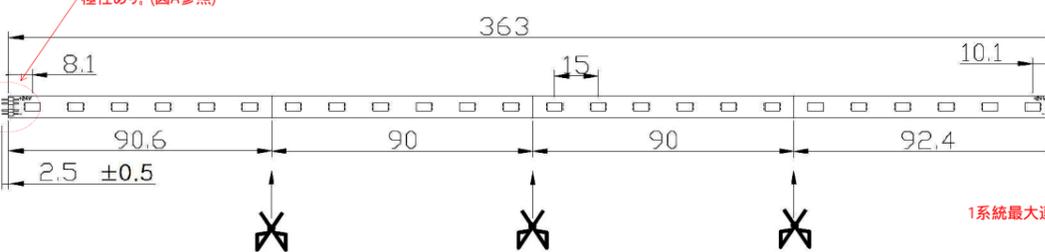


極性 (黄色線 +24V 白色線 -24V)

各系統への電力供給用のユニット、各系統の先端に1つご使用して下さい。

通電用コネクタは、奥までしっかり差し込んでください。接点不良で不点、またはのちに不点の原因になります。

極性あり、(図A参照)



1系統最大連結数は、363mm灯具が9本迄です。

手順

1. アルミ板(図A)を下地にビス留めて下さい。
2. 灯具をアルミ板上のビス及び突起を避けた平坦な箇所に、突起に沿わせながら貼り付けてください。
3. 灯具同士は、灯具先端に半田付けされている通電用コネクタで連結してください。(通電用コネクタは、通電用であり、灯具の連結を強固にするものではありません。アルミ板がビスで強固に固定され、灯具がアルミ板背面の両面テープでアルミ板に強固に接着されている事で強固な固定がされます。
4. 設置場所の照明器具取付け有効寸法に合わせて、灯具を連結(1系統最大連結数迄連結可能)し、最後の長さ調整は、灯具の切断可能箇所ではさみで切断し長さ調整を行ってください。切断面は、シリコンまたはボンドで絶縁処理を行ってください。
5. 灯具の球の上にペンキ・パテ・ボードの粉が載らない様にして下さい。点灯時色が変色します。

(図A) 500mmアルミ板